

令和4年度診療報酬改定対応研修

《中心静脈栄養を医療区分3で算定するために》

摂食機能・嚥下機能の回復に必要な体制強化研修

令和4年度診療報酬改定では、これまで療養病棟入院基料 医療区分3として算定しておりました「中心静脈栄養を実施している状態」について、摂食機能または嚥下機能の回復に必要な体制を有していることが要件化されました。中心静脈栄養を実施していても体制が整っていない場合は医療区分2の算定となります。

「摂食嚥下機能回復体制加算」を算定するためには、医師、歯科医師、看護師、言語聴覚士、管理栄養士などの多職種が機能回復に取り組み、算定の実績要件として、中心静脈栄養等を実施している状態から経口摂取の状態に回復させた割合なども求められております。まだ「摂食嚥下機能回復体制加算」を算定されていない病院におかれましては、チーム医療の一環として是非、取り組んでいただくことをお勧め致します。

人としての尊厳を保つために、食べること、排泄することは、慢性期医療で最も優先するべきリハビリテーションであると考えます。本研修会では、摂食・嚥下機能回復のチームリーダーとして取り組まれている金沢英哲先生に基調講演を賜ります。そして、実績の成果をあげている松山リハビリテーション病院から、チームでの取り組みの具体例を紹介いたします。是非、質の高い機能回復の実践に向け、本研修会に奮ってご参加くださいますようお願い致します。

開催概要

【日 程】 2022年5月21日（土） 12:50～17:00

【プログラム(予定)】

12:50～13:00 開催にあたって

13:00～14:20 基調講演 摂食・嚥下機能の回復に必要な知識と技術

金沢英哲 富家病院 医師・摂食嚥下サポートチーム チームリーダー

14:30～16:30 松山リハビリテーション病院で取り組む 摂食・嚥下機能の回復に向けたチーム医療

木戸保秀 松山リハビリテーション病院院長

16:30～17:00 質疑応答

総合司会：橋本康子 日本慢性期医療協会 副会長・研修委員会委員長

【会 場】 WEB開催 (ZOOM)

【定 員】 250名 (先着順)

【参加要件】 PCを参加者1名につき1台ご用意ください。

【申込締切】 2022年4月20日（水）

【参加費】 日本慢性期医療協会会員 5,000円(+消費税別500円) / 人

会員以外 8,000円(+消費税別800円) / 人

【その他】 連絡担当者様宛に「参加案内」、「参加費請求書」を4月末頃にお送りいたします。

【主催】 日本慢性期医療協会

令和4年度診療報酬改定対応研修

《中心静脈栄養を医療区分3で算定するために》

摂食機能・嚥下機能の回復に必要な体制強化研修
参加申込書

申込期日 2022年4月20日（水）※定員に達し次第、受付を締切ります。

申込先 FAX. 03-3355-3122 日本慢性期医療協会事務局

貴施設名 日本慢性期医療協会
(会員 ・ 非会員)

住所 (〒 -)

TEL FAX

E-mail ブロック体を使用し
正確にお書き下さい

連絡担当者氏名 部署

- *満席の場合のみ当会から3営業日以内にご連絡致します。
- *連絡担当者様宛に「参加案内」、「参加費請求書」を4月末頃お送りいたします。
- *受講のための必要事項等をメールにて連絡担当者にご案内申し上げます。

No.	ふりがな 氏名	職種	役職
1			
2			
3			

日本慢性期医療協会
〒162-0067 東京都新宿区富久町11-5
シャトレ市ヶ谷2階
TEL. 03-3355-3120 FAX. 03-3355-3122
Email info@jamcf.jp